

## 第 18 回 教育研究評議会 議事次第

1 日 時 平成 17 年 7 月 7 日 (木) 14 時 00 分 ~ 15 時 00 分

2 場 所 本部棟 5 階大会議室

### 3 議 題

[審 議]

- (1) 第 17 回教育研究評議会議事録の確認について----- [審資料 1]
- (2) 学群・学類再編の基本的な考え方と新学群の編制について----- [審資料 2]
- (3) 平成 18 年度入学者選抜に関する要項について----- [審資料 3]
- (4) その他

次回日程 (定例) 平成 17 年 7 月 21 日 (木) 14 : 00 ~

## 第18回教育研究評議会議事録

I 日時 平成17年7月7日(木) 14時00分～14時55分

II 会場 5階大会議室

III 出席者 議長 岩崎学長  
評議員 工藤、腰塚、林(史)、油田、谷川、高橋、波多野、鈴木、水林  
熊谷、井上、後藤、磯谷、藤井、山田、林(純)、海老原、中山  
永井、西川、小高、植松、板野、岡本、頭川、瀧田、深水、守屋  
吉武、KAISER  
代理出席 赤座英之  
オブザーバー 新井邦二郎

IV 配布資料

第17回教育研究評議会議事録(案)-----[審議資料1]  
学群・学類再編の基本的な考え方と新学群の編成について(案)-----[審議資料2]  
平成18年度入学者選抜に関する要項(案)-----[審議資料3]

V 議事

[審議]

1 前回議事録の確認について

第17回教育研究評議会議事録(案)は原案どおり了承された。

2 学群・学類再編の基本的な考え方と新学群の編成について

岩崎学長から、最終的な新学群の編成(案)については、新学群編成委員会の委員の殆どが教育研究評議会の評議員であることから、委員会での審議を省略し、直接教育研究評議会に諮ることとした旨説明があった。

引き続き、新学群編成委員会委員長の林理事から、審議資料2に基づき、学群・学類再編に係るこれまでの経緯、再編の基本的な考え方、新たな学群・学類の編成(案)等について説明があり、新たな学群・学類の編成(案)は原案どおり了承された。

続いて、各学群別専門委員会で検討を行った学群・学類のコンセプト等について、以下の各学群別専門委員会委員長から説明があり、異議なく了承された。

人文・文化系学群専門委員会委員長 山田 宣夫  
社会・国際系学群専門委員会委員長 波多野 澄雄  
人間系学群専門委員会委員長 新井 邦二郎  
生命環境系学群専門委員会委員長 林 純一  
理工系学群専門委員会委員長 海老原 義彦  
情報系学群専門委員会委員長 磯谷 順一

医学系学群専門委員会委員長 中山 凱夫  
体育系学群専門委員会委員長 永井 純  
芸術系学群専門委員会委員長 西川 潔

更に、吉武学長特別補佐から、今後の進め方・スケジュールについての説明及び各部署内の教職員への周知方法についての要請があった。

最後に、岩崎学長から、今後は各専門委員会において、再編後の各学類の教育課程等の検討を早急に行い、教育内容の充実を図る必要がある旨発言があった。

### 3 平成18年度入学者選抜に関する要項について

林理事から、入学者選抜に関する要項については、学群学則第10条第2項により、本部・部局連絡会議の議を経て学長が告示することとなっているが、本部・部局連絡会議の構成員である部局長は教育研究評議会の評議員でもあることから、本日の教育研究評議会の議を経ることで、本部・部局連絡会議の議を経たものとした旨説明があり、異議なく了承された。

引き続き、審議資料3に基づき、平成18年度入学者選抜に関する要項（案）について説明があり、原案どおり了承された。

### 4 その他

ア 鈴木ビジネス科学研究科長から、追加資料に基づき、7月27日（水）実施予定の、筑波大学大学研究センター第44回公開研究会の概要について説明があった。

イ 油田理事から、科学研究費補助金獲得に向けたシンポジウムを7月28日（木）に実施予定である旨報告があった。

次回日程 7月21日（木）14：00～ 5階大会議室

以 上